

福岡地下街開発株式会社について

令和3年2月

目 次

ページ

第1 会 社 の 概 要	1
1 会 社 の 概 要	1
2 株 式 に 関 す る 事 項	1
3 役 員 名 簿	2
第2 2020年度(2019.10～2020.9)決算に関する書類	3
1 営 業 報 告	3
2 貸 借 対 照 表	4
3 損 益 計 算 書	5
第3 福岡市からの受託事業等	6

第1 会社の概要

1 会社の概要

(1) 主要な事業内容

- ・ 地下街店舗、その他不動産の建設、取得、管理、賃貸
- ・ 自動車駐車場業

(2) 事業所の所在地

福岡市中央区天神一丁目6番8号

(3) 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
19名	46.7歳	11年2ヶ月

2 株式に関する事項(2020年9月30日現在)

(1) 株式の状況

- ア 発行済株式の総数 14,764,560 株
イ 株主数 37 名

(2) 大株主の状況

株主名	出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
福岡市	7,200,000	48.77
九州電力(株)	907,200	6.14
西日本鉄道(株)	907,200	6.14
(株)岩田屋三越	738,600	5.00
(株)西日本シティ銀行	738,200	5.00
(株)電気ビル	635,040	4.30
(株)福岡銀行	576,000	3.90
(株)九電工	403,000	2.73
西部瓦斯(株)	279,720	1.89
(株)大林組	207,900	1.41

3 役員名簿(2020年9月30日現在)

役職名	氏名	役員就任年月	備考
代表取締役社長	三角 正文	R01.6	(常勤) 福岡市OB
常務取締役	横山 健一	H29.6	(常勤)
取締役	太田 敏也	R01.6	(常勤)
取締役	石橋 正信	H30.6	(非常勤) 福岡市 住宅都市局長
取締役	長 宣也	R01.6	(非常勤) 九州電力(株) 取締役常務執行役員
取締役	高崎 繁行	R01.6	(非常勤) (株)西鉄エージェンシー 顧問
取締役	和田 金也	H28.6	(非常勤) (株)岩田屋三越 取締役執行役員総務・経営企画部長
取締役	入江 浩幸	H26.6	(非常勤) (株)西日本シティ銀行 代表取締役副頭取
取締役	白川 祐治	H29.6	(非常勤) (株)福岡銀行 代表取締役副頭取
常勤監査役	立石 茂喜	R01.6	(常勤) 福岡市OB
監査役	石橋 和幸	H29.6	(非常勤) (株)九電工 取締役副社長執行役員
監査役	太田 良	H28.6	(非常勤) 西部瓦斯(株) 代表取締役副社長執行役員

第2 2020年度(2019.10~2020.9)決算に関する書類

1 営業報告

(1) 営業の経過及びその成果

天神地下街は、話題性の高い店舗の誘致並びにキャッシュレス化推進のためスマホ決済システムを導入し、キャッシュバックキャンペーンや各種セールを展開することで、売上拡大を図ってまいりました。

しかしながら、政府の緊急事態宣言及び県の休業要請を受けて一部店舗を除き臨時休館を実施したこと、新型コロナウイルス感染症の影響により入店客数が大きく落ち込んだこと等から、収益の基礎となる当期の物販・飲食及びサービス店舗の売上高は、前期比72.1%、54億31百万円減の140億50百万円となり、駐車場の時間駐車利用台数につきましても、前期比76.5%、11万3千台減の37万台となりました。

また、上記状況に加え、臨時休館に伴い店舗賃貸料等を一部減免したこと等もあり、当期における賃貸料収入は、前期比90.4%、2億1百万円減の18億96百万円、駐車場収入が前期比81.1%、86百万円減の3億71百万円となり、これに共益費収入及び付帯事業収入を加えた営業収益は、前期比89.3%、3億37百万円減の28億13百万円となりました。

一方、当期の営業費用は、修繕費用の調整や水道光熱費の減などから、前期比99.1%、24百万円減の27億76百万円となったものの、営業利益は、店舗休業等による営業収益の減少や道路占用料等の増加により、前期比10.6%、3億13百万円減の36百万円となりました。

また、営業外収益はコアビル解体による冷却塔移設工事に伴う負担金受入などから、前期比194.8%、1億83百万円増の3億77百万円となり、営業外費用は、設備更新工事に伴う除却費の増により前期比222.0%、34百万円増の61百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前期比68.3%、1億63百万円減の3億52百万円、当期純利益は、前期比68.3%、1億13百万円減の2億43百万円となりました。

(2) 財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

区 分	2017年度 第46期	2018年度 第47期	2019年度 第48期	2020年度 第49期
営業収益 (千円)	3,083,828	3,132,642	3,151,333	2,813,435
経常利益 (千円)	482,687	502,158	516,178	352,602
当期純利益 (千円)	332,722	345,966	356,877	243,676
1株当たり当期純利益 (円)	22.53	23.43	24.17	16.50
総資産 (千円)	20,649,699	20,360,168	20,227,223	19,448,471

※ 各年度は10月1日から9月30日まで

※ 第47期以降は『税効果会計に係る会計基準』の一部改正適用後の金額

2 貸借対照表(2020年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	2,937,194	流 動 負 債	766,269
現金及び預金	2,640,832	未 払 金	55,872
営業未収入金	182,990	未 払 費 用	310,063
貯 蔵 品	3,750	未 払 法 人 税 等	46,249
前 払 費 用	12,546	未 払 消 費 税 等	23,441
未 収 収 益 金	6,171	預 り 金	286,679
未 収 入 金	17,518	前 受 収 益	24,172
その他流動資産	73,386	賞 与 引 当 金	16,117
		その他流動負債	3,677
固 定 資 産	16,511,277	固 定 負 債	5,858,361
有形固定資産	13,209,706	預り保証金及び敷金	5,779,320
建 物	11,527,427	退職給付引当金	70,828
建物附属設備	1,436,089	繰延税金負債	2,553
構築物	130,068	その他固定負債	5,660
器具備品	79,983		
建設仮勘定	36,140		
無形固定資産	58,974	負 債 合 計	6,624,629
電話加入権	1,627	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	57,347	株 主 資 本	12,741,367
投資その他の資産	3,242,598	資 本 金	7,382,280
投資有価証券	3,118,657	利 益 剰 余 金	5,359,087
出 資 金	1,000	その他利益剰余金	5,359,087
差入保証金及び敷金	122,940	繰越利益剰余金	5,359,087
		評価・換算差額等	82,475
		その他有価証券評価差額金	82,475
資 産 合 計	19,448,471	純 資 産 合 計	12,823,842
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	19,448,471

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

3 損益計算書(2019年10月1日から2020年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
営業収益		2,813,435
賃貸料収入	1,896,122	
駐車場収入	371,714	
共益費収入	523,019	
付帯事業収入	22,580	
営業費用		2,776,454
販売費及び一般管理費	2,776,454	
営業利益		36,981
営業外収益		377,608
受取利息及び配当金	27,615	
工事負担金収入	245,836	
雑収入	104,157	
営業外費用		61,986
支払利息	4,295	
雑損失	57,691	
経常利益		352,602
税引前当期純利益		352,602
法人税・住民税及び事業税		105,500
法人税等調整額		3,426
当期純利益		243,676

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

第3 福岡市からの受託事業等

※2020年度(2019.10～2020.9)福岡地下街開発(株)決算関連分

福岡市からの負担金

負担金名 一般県道後野福岡線(新天神地下街公共地下歩道)維持管理負担金

令和元年度福岡市決算額 52,366,820 円

・ 使途

市所有の公共地下通路(新設地下街部分)の維持管理負担金(清掃費・電力料等)